

10月 るすつ



俱知安警察署
留寿都駐在所

☎ 46-3110

秋の全国交通安全運動IN留寿都村

秋の全国交通安全運動期間中の9月28日、道の駅230ルツツにおいて、官民一体となった交通安全啓発活動が行われました。

留寿都高校生徒による交通安全宣言の後、ドライバーへの声かけ、旗の渡等の啓発の他、DJポリスによる安全運転への熱い呼びかけも実施されました。



絶対に採捕しないでください！

ふれあい公園付近の小川に鮭、サクラマスが遡上しています。

どんな小さな川でも河川内では鮭・マスの採捕は禁止されています。

遡上を優しく見守ってあげてください。



悪質な特殊詐欺に注意してください。

～毎日のように全道で特殊詐欺被害、予兆と思われる事案が発生しています。

「自分は大丈夫」と油断するのは危険です。被疑者は警察官だけでなく、役所職員、金融機関職員等様々な職業を語って電話をしてきます。

相手がどのような職業でも、「キャッシュカードは渡さない」「暗証番号は教えない」を確実に守り、おやっ？と不審に思ったら先ず家族、留寿都村役場、警察にご連絡ください。

俱知安警察署 ☎ 0136-22-0110

忘れてませんか。 ～オウム真理教について～

オウム真理教（以下「教団」という。）は、今から約30年前に地下鉄サリン事件などのテロを次々と実行しました。その教団は現在、麻原彰晃こと松本智津夫（以下「松本」という。）への絶対的帰依を強調する「A l e p h（アレフ）」を中心とする主流派と松本の影響がないかのように装う「ひかりの輪」を名乗る上祐派が活動しています。

主流派は、SNSを利用して若年層を中心にヨガ教室に勧誘し、上祐派はウェブサイトを通じて「上祐代表説明会」等の行事への参加を呼びかけるなどして、信者獲得を図っています。

警察では、教団に対する記憶の風化を防止するため教団の現状についてホームページ等を通じて情報発信しています。

緊急事態発生時の準備は出来ていますか？

～ミサイル発射等の緊急事態発生時に身を守る行動を

他国において発射されたミサイルが日本に落下する可能性がある場合には、国から緊急情報を瞬時に伝えるJアラートが発信され、それに連動して、道や市町村から防災行政無線やケーブルテレビなどの手段により緊急情報が流されます。

～爆風によって飛散する窓ガラスの破片などから身を守りましょう～

身を守る行動は場所によって変わります！

- 屋内～窓ガラスから離れた場所に移動し、クッションなどで頭部を守る。
- 屋外～大きな建物の陰に隠れるか、大きな建物が近くにない場合は姿勢を低くし頭部を守る。

